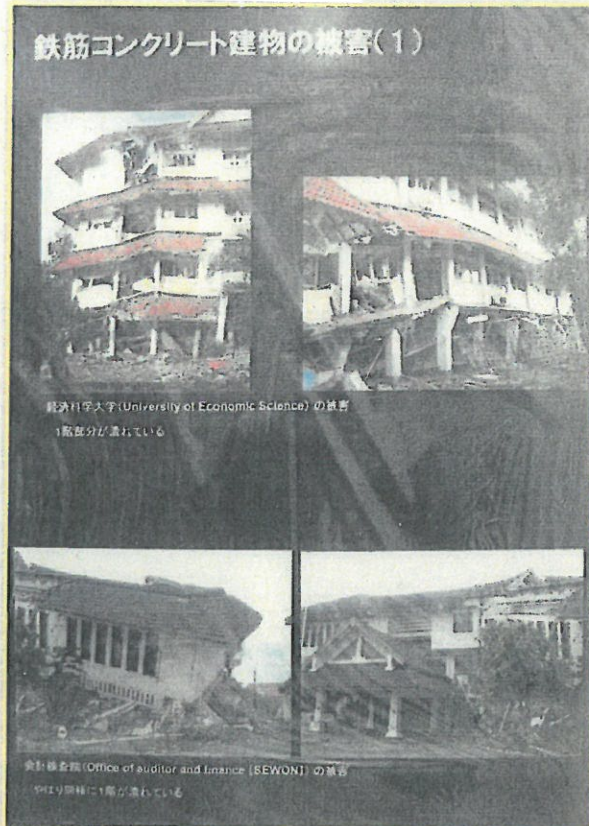


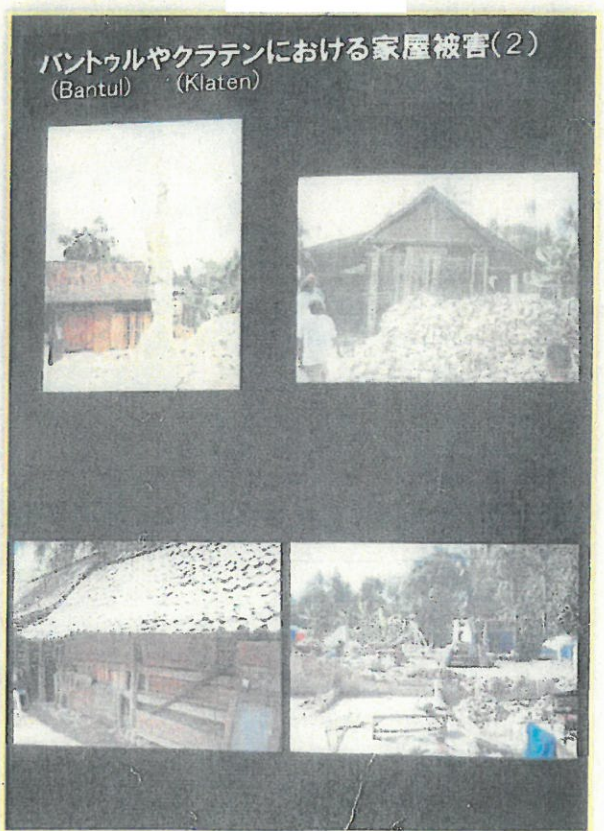
# G-1 ジャワ島中部地震 G-2



## G-3




## G-4





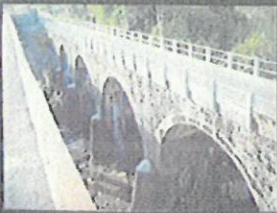
# G-5 ジャワ島中部地震 G-6

### 水路の被害




マタラム水路橋 (Mataram Canal Bridge)

橋本上に施工された水路が被害を受けた。これは橋本が崩壊したためである。崩壊する橋本には、被害は認められなかった。



### 井戸の被害



斜面崩壊があった場所から数百メートルの距離にある井戸の多くが被害を受けた。

## G-7

### 斜面崩壊




大規模な斜面崩壊が発生し、14戸の住宅が被害を受けた。右側の写真は、斜面より移動した土の量と崩壊したものを示している。この写真は、崩壊した（Nyapen）典型的な地すべり崩壊。



別の場所でも規模の大きい斜面崩壊が発生した。こちらは急傾斜地の表層崩壊。

## G-8

### フランバナン(Prambanan)遺跡の被害



世界遺産であるフランバナン(Prambanan)遺跡にも被害が見られた。

フランバナン寺院遺跡群は、ジャジャカラの東17kmに位置するヒンドゥー教寺院遺跡群で、200以上の寺院から成る。ヒンドゥー教の寺院遺跡としては世界最大規模とされる。



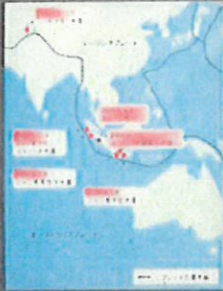
# G-9 ジャワ島中部地震

## ジャワ島中部地震の概要

平成18年5月27日(土曜日)震源地 同午前6時頃(日本時間午前8時頃)、ジャワ島ジャバラン近郊でマグニチュード6.3の地震発生

(1)人的被害	(2)物的被害
死・重傷: 5,718名(社会第16日)	家屋倒壊: 126,326軒(社会第16日)
負傷者: 37,917名(同上)	家屋損壊: 392,414軒(同上)
避難民: 423,720名(同上)	

人的被害とも、ジャバラン近郊南部のバントゥル県周辺で被害が最大。国連(UNOCHA)によれば、ジャバラン県の70~80%の住居が倒壊したとされている



オーストラリアプレートがユーラシアプレートの下に潜り込むプレート境界付近では、地震などの災害が多く発生している

●プレート  
地球の表面は、10枚程度のプレートと呼ばれる厚さ200~300km程度の岩石の層で覆われています。そのプレートは、年間数センチメートル程度の速度で移動しています。プレートは、互いに衝突したり、すれ違うことで、プレート境界の場所では、自然災害が多発しています